

大学のより良い教育を考えるために

<第18回 桜美林大学 大学教育開発センター 公開シンポジウム>

FDのさらなる発展を目指して

—学生FD活動について考える—

2017年9月12日 (火) 14:00~17:00

於 桜美林大学 町田キャンパス 明々館 A408教室

学生参加型の教育改善方策の導入は、喫緊の課題の一つです。学生自身が求める教育改善の課題に学生が主体となって取り組む活動を「学生FD」と名付け、その活動を学生とともに進めるFDとして大学が支援する方式を確立したのは立命館大学が最初で、その後、この「学生FD」は全国の大学に普及しています。

このシンポジウムでは、立命館大学で「学生FD」を実践されるとともに、学生FDサミット等の活動を通じて普及に尽力されてこられた木野茂元・立命館大学教授に基調講演を頂きます。パネルディスカッションでは、学生としてこの活動に参加された経験をお持ちのお二人、ならびに現役の大学生を加え、今後の「学生FD」の方向性について、参加者の皆様とともに議論を深めたいと考えております。

プログラム

14:00~14:10 開会挨拶： 鈴木 克夫 (桜美林大学 大学教育開発センター長)

14:10~15:10 基調講演「学生FDのすゝめ」

講師：木野 茂 (元 立命館大学教授)

プロフィール：1941年、大阪生まれ。大阪市立大学理学部卒業。1966年、同大学理学部教員。1983年より大阪市大自主講座を開講。以後、大学教育改革およびFDの推進に携わる。2005年より立命館大学教授、教養教育センター副センター長を務め、双方向型授業の開発を続ける。2015年、立命館大学を定年退職。主な著書は、『大学を変える、学生が変わる—学生FDガイドブック』（ナカニシヤ出版、2012年）『双方向型授業への挑戦—自分の頭で考える学生を』（現代人文社、2017年）など。



15:30~17:00 パネルディスカッション

パネリスト： 木野 茂 (元 立命館大学教授)

平野 優貴 (法政大学 職員/元 立命館大学学生FDスタッフ)

曽根 健吾 (相模女子大学高等部 教諭/元 東洋大学学生FDスタッフ・元 関東圏FD学生連絡会学生代表)

白井 誠也 (桜美林大学リベラルアーツ学群 3年)

司 会： 田中 一孝 (桜美林大学リベラルアーツ学群 講師/大学教育開発センター研究員)

主催：桜美林大学 大学教育開発センター

後援：大学コンソーシアム八王子

協賛：麻布大学、恵泉女学園大学、大正大学、明星大学、和泉短期大学

(大学・短期大学五十音順)

参加希望の方は、9月8日(金)までに、お名前、所属を明記し、電子メールにて桜美林大学大学教育開発センター宛 (fdcenter@obirin.ac.jp) にお申し込みください。

問い合わせ・申込先：桜美林大学 大学教育開発センター E-mail: fdcenter@obirin.ac.jp